

## デジタル時代において差別化を目指したモノリシッククラウンの製作法

近年歯科界のオーラルスキャンや、ラボのデジタル機器の普及により、ジルコニアモノリシッククラウンの需要が高まっている。

デジタル化によりラボのワークフローは大きく変化し、効率が上がった一方で、他社との差別化がしにくくなっていると感じる。とくに若いスタッフを抱えるラボではなおさら経験値の差などにより、差別化どころかクオリティーの安定すら難しい状態になりかねない。

そこで今回は補綴物のクオリティーを上げるために、おこなっている、感覚にできるだけ左右されないステイン法を紹介したいと思う。